# 「企業の森」かわら版

No.8
Spring＆Summer
2023

花粉の少ない
森づくり運動
公益財団法人 東京都農林水産振興財団

# Contents

Spring＆Summer2023

## 企業の森の「いま」

### 春・夏、企業の森の様子

（１）B29 石碑と山の神　・・・　3
【企業の森・あくなき創造の森（青梅柚木）】

（２）企業の森の恵み　・・・　4

（３）下刈りってなあに　・・・　5
【企業の森・きらぼしの森（八王子 裏高尾）】
【企業の森・あくなき創造の森（あきる野小和田）】


## 花粉の少ない森づくり運動

### News＆Information


【日本事務器・あきる野引田 企業の森】
で自主イベントを行いました　・・・　6

【企業の森・環境ステーションの森（檜原）】
で自主イベントを行いました　・・・　7

【企業の森・公益社団法人青梅法人会（長淵）】
で自主イベントを行いました　・・・　8

## （1）B29 石碑と山の神

## 【企業の森・あくなき創造の森（青梅柚木）】

B29慰霊碑

山の神の祠

あくなき創造の森（青梅柚木）は2014年に協定を結び、今年から協定延長を行った企業の森です。この山林に向かう途中の山道に、人知れず建立されている石碑があるのをご存じでしょうか？

太平洋戦争末期の昭和20年(1945年)4月2日未明、アメリカ軍重爆撃機B29が墜落炎上し、乗組員11名中5名が死亡しました。当時、作家の吉川英治がこの地に居を構えており、「敵兵でも人間。亡くなれば丁寧に葬ってやらなくてはいけない」との言葉に、遺体は近くの寺に丁寧に埋葬されました。その慰霊碑がこの墜落現場の近くに建立されました。
少し先には山の神の祠もあります。企業の森に向かう際、吉野街道から少し登った所ですが、静かに山を見守るように祀られています。ご興味のある方はぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。

### ウィキペディア（Wikipedia）から～

山の神は、山に宿る神の総称で、一般に女神であるとされています。古来より猟師・木樵・炭焼きなどの山民にとって、山の神は自分たちの仕事場である山を守る神であり信仰の対象として大切にされてきました。山の神は決まり事（禁忌）に厳しいとされ、山の神の祭日は山の神が木の数を数えるなどとして、山に入ることが禁止されていたようです。

現代の林業においても、時代や地域によりますが、山の神の祭日には山に入らず、また山の神に酒や塩を供え、山仕事での安全を祈るなど、山の神を大切にする考え方が残っています。私たち職員も、毎年1月17日に地元の山の神に参拝に出かけ、昨年１年の恵みに感謝し、今年１年の安全を祈願しています。

「山の神」
出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

## 企業の森の「いま」
## 春・夏、企業の森の様子

# （2）企業の森　春の恵み

フキ　4月
エコロじいの森（青梅 黒沢）

フキは全国の山野や河川の土手などいたるところで見られます。スーパーのお総菜売り場でもよく目にしますね。土から芽を出し苞葉に包まれた蕾や伸びた茎を食します。二度おいしいとはこのこと？

奇跡の競演！スミレ・タンポポ・スギ実生(みしょう)
東芝府中・青梅の森

左手前からスミレ・スギ・タンポポが並んでいます。スギも生まれたてはこんなに可愛らしいんです。花粉の少ないスギ苗ではなく実生（種から自然に芽を出す）のスギを企業の森でも見かけます。生長すると花粉を発生してしまうので後に伐採の対象となりますが、花粉も命をつなぐためと思うと自然の摂理を感じます。ちなみに種類によってはスミレもタンポポも食べられるそうですが、この２種は果たしてどうでしょう？

タケノコ　4月
企業の森・東栄住宅（青梅）シカ柵の外側にニョキニョキと。
施業地内のタケは根を張る前に除去します

モミジガサ　5月
リコーリースグループ豊かな未来への森・企業の森（日の出）

道なき藪に分け入る！山菜採りには、そんな魅力がありますね。食べる喜びはもちろん、採取のときの、ぽきっと折る感触や収穫そのものが魅力なのだそうです。ただ地元の人も山菜取りで道に迷うお話をよく聞きます。また山菜取りには山主さんの許可を得る等、そこには森を大事に育てている人たちもいることを忘れずに、無理せず、マナーを守って山を楽しんで下さい。

ワラビ　4月
企業の森・東栄住宅（青梅）

ゼンマイ　4月
読売の森

# （3）下刈りってなあに？

## 【企業の森・きらぼしの森（八王子 裏高尾）】
## 【企業の森・あくなき創造の森（あきる野小和田）】

■下刈り（したがり）
植え付けられた苗木が生長するのをじゃまする、雑草や低木を刈り取るのが下刈りです。苗木が周りの雑草などに負けないくらい成長するまでの5～7年間、雑草の伸びる夏期に行われます。暑い夏に行われるため森林施業の中でも大変な重労働です。

企業の森・きらぼしの森 （八王子 裏高尾）

22/9/8　下刈り前　雑草に光も水分もとられます

22/9/20　下刈り後　スッキリ！光もいっぱい！

企業の森・あくなき創造の森（あきる野小和田）

22/8/2 下刈り前　雑草が伸び放題！

22/9/7 下刈り後　スッキリ！苗ものびのび

《企業の森・きらぼしの森》は2019（H31）年に協定を結び、2022年で植え付け4年目(写真上)となりました。下刈りによって苗木は充分に太陽の光を浴びてのびのび育つことができるようになりました。

《企業の森・あくなき創造の森》も、2022年で植え付け4年目(写真左)となり、下刈り後森全体がすっきりとしました。

日本の豊かな森林。ただ、放置していては美しく豊かな森を得ることはできません。日本の森林とはこのような手入れによる自然からの『賜物』なのです。

# 花粉の少ない森づくり運動
# News＆Information

## 【日本事務器・あきる野引田 企業の森】で自主イベントを行いました

■ 2023年5月20日　内容：大刈り　自主イベント　参加人数： 39名

大刈りの自主イベントは、社員39名の方が参加され行われました。当日は天候にも恵まれ、大ガマの使い方や、雑草の刈り方、また安全な作業の進め方など東京都森林組合の方の指導により作業がスタートしました。

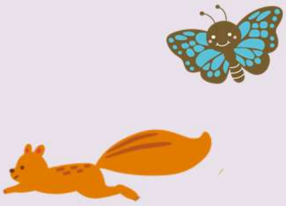
二人一組となり、一人が雑草や低木、木に巻き付いたツルなどを刈り、もう一人は周囲の安全を確認しながら作業を進め、けがなく無事作業を終えることができました。大刈りを終えた森は、気持ちの良いすっきりした森になりました。

# 【企業の森・環境ステーションの森（檜原）で 自主イベントを行いました

2023年5月20日　内容：視察　自主イベント　参加人数：42名

《企業の森・環境ステーションの森》は、今年で9年目となりました。今回のイベントでは森の状況を確認するため、42名の方が視察に参加されました。山の様子はすっかり変わり、小さかった苗木は大きく成長し、立派な森に育ちました。森の手入れをしている東京チェンソーズの方から森づくりについても学び、自然の素晴らしさを、改めて感じることができたようです。

2016年5月 植栽時の様子



緑の森が育っています！

若手社員の方々は急な坂道を一生懸命歩いて頂上まで登り、森全体の様子を眺めることができました。「この森は、これから長く私たちの環境を守ることに役立ってくれるだろう」。このように感じられたかもしれません。本当にお疲れさまでした。

# 【企業の森・公益社団法人青梅法人会（長淵）】で自主イベントを行いました

2023年6月29日　内容：下刈り　参加人数：19名
（公社）青梅法人会は、2011（平成23）年に「花粉の少ない森づくり運動」に参加され、13年目となります。この森は、「青梅市長淵　ふれあいの森」と名付けられ、普段から整備が行き届き、地元の人たちが自然と触れ合える憩いの森となっています。

下刈り当日は天候にも恵まれ、子どもからご年配の方まで総勢19名が参加。森の手入れをしている「杣人の連（そまうどのれん）」の方の指導の後に、大ガマを使って作業が進められました。大変暑い中でしたが、参加された皆様の協力で森の整備も進み、居心地の良い、美しい森となりました。参加した子どもは森の中で虫取りを楽しむなど、自然と触れ合う良い機会にもなったようです。
皆様大変おつかれさまでした。

オカトラノオ　6月 東芝府中・青梅の森

育てます 豊かな食とみどりの東京
公益財団法人東京都農林水産振興財団
Tokyo Development Foundation for Agriculture, Forestry and Fisheries